

## 「占い」

2年生の横浜校外学習。昼食場所は中華街に限定されていた。中華街での食事といえば、中華のコース料理をイメージされる方もいるだろうが、そうではなく、バイキング形式だったり、リーズナブルな料理だったりする店もある。生徒はインターネットを使って予算に合うおいしい店を調べたようで、私の知らないような店名ばかり。当日は与えられたスマホで店の位置を調べ、店内で飲食したようだ。途中での買い食いは認めていなかったの、街中で生徒をみることはほとんどなかった。

さて、中華街というと華麗な門や関帝廟、そして道の両側には中華料理店のほかに、中華系の土産店や中華の食材店が、所狭しと立ち並ぶイメージが強い。異国風のはなやいだ雰囲気は同じだが、今までとはちょっと変化しつつある。それは、昨年、修学旅行で訪れたとき以上に感じられたのだが、最近「占い店」が急激に多くなった気がする。大げさに言うと、5、6店に1店が占い店と感じられてしまう。それぐらい中華街では目立った存在になった。それだけあると、競争が激しく、どの店も空いているのかと思われるのだが、中には人がたくさん待っているような人気店もある。店先の看板を見ると、占いの種類はいろいろあるようで、代表的なのが手相、その他にはタロット、四柱推命など。恋愛、相性、結婚、方位、職業、事業、金運、開運など様々なことを占ってくれるようだ。

日本の神社、仏閣にはおみくじがある。これも考えてみれば、その年の運勢を占うものである。だから観光に行って、占いをするのも珍しいことではない。コロナ禍前に、毎年、初詣に行く寺で、おみくじをひいたところ、「1番」のくじで、もちろん「大吉」。それ以来、その紙を財布の中に入れ、おみくじはひいていない。それ以上のおみくじが出るとは思えないから。朝、フジテレビのめざましテレビの占いを見る。今日のおとめ座は○位と言われる。1位だから特別いいことがあるわけでもなく、12位だから悪いことが続くわけでもない。気持ちのもちようかな。信じる、信じないは個人の自由。でも良い結果を願うなら、その願いを達成するためにどんな努力が必要か考え、日々の行動を大切することではないか。

2月16日 校長 鈴木 幸雄

◆問題  $3m + 5n$  という式があります。  $m$  と  $n$  に 1 以上の整数を当てはめて数を作ります。このとき 1 以上の整数で、作れない数はいくつありますか。